

この部活が目指すもの

まずはオバマ大統領からみんなへの激励スピーチを聴いてほしい

思い切り英語を勉強したい子をサポートします。ほんとはやりたいけど、いまひとつ自信のない子も。入部資格は「毎日15分ラジオ講座を聞く気がある」ことだけ。でも英語そのものを教えるわけじゃない。オバマ大統領のお母さんみたいなこと（激励と伴走）をします。みんなで切磋琢磨して、高校生2年生（理想的には1年生）での英検2級取得を目指そう！

なぜ英語？

- 英語はどの職業でも世界の共通言語。英語を入口に自分の未来地図を描いてみて。
- 学校の勉強の「やり方」はどれもおんなじ。まずは文理ともに必須とされる科目でそれに身に着けてほしい。文明の利器（Internet・AI）の使い方も。
- 英語は良質安価な教材が整っていて自習に向く。仲間同士で切磋琢磨すれば更によろしい（適塾方式）。検定制度が確立していて進歩の程度も計りやすい。昇級するとうれしいよ。

なぜ高校1年生で英検2級（高校卒業程度）取得を目指すといい？

- 都会の（並みの）進学校の一般的な進度。高校2-3年を他の教科の学習にも充てられるし。都会の子たちにできるんだから、君たちにできないはずはない。

対象・コース

対象： 中学生（原則）

コースA： 目指せ「英検3級」コース

教材：①NHK ラジオ講座「中学生の基礎英語レベル2」②旺文社「文単3級」

コースS： 目指せ「英検準2級」コース

教材：①NHK ラジオ講座「中学生の基礎英語 in English」②旺文社「文単準2級」

日程

原則： 毎月第二土曜日（11月12日、12月10日、1月14日、2月11日、3月11日）

コースA： 14時~15時半 コースS： 16時~17時半

場所 丘の上 結いスクエア5F 未来地図

用意するもの

ラジオ講座テキスト（各月号）/旺文社「文単」/電子辞書/パソコン・タブレット

月次講習会概要

Part 1 いっしょにやろう（30分）

みんなで一緒にラジオ講座/文単をやってみよう。

Part 2 発音・文法講義 (30分)

ラジオ講座の講習会前1週間のダイアログ(または文単)を使って重要ポイントを説明。

- 11月 [発音] 英語はやたらに音(特に母音)の種類が多い。日本語発音は捨てよう。
- 12月 [発音] だんだんに発音記号を読めるようになろう。
- 1月 [単語の覚え方] 単語は文章の中で関連させて覚えよう。
- 2月 [動詞] 語彙は「動詞」から増やそう。名詞なんかは後でいい。
- 3月 [句動詞] ネイティブは「句動詞」を使う。
- 4月 [助動詞] 「助動詞」は慣れれば難しくない。
- 5月 [時制] 英語の時間感覚「時制」のなるほど
- 6月 [名詞] 「名詞と冠詞」"Why English people?"と聞きたくなるが、、、
- 7月 [冠詞] 「前置詞3年、冠詞8年」冠詞はほんとにややこしい。
- 8月 [前置詞] 「前置詞3年、冠詞8年」前置詞はやっかいだが冠詞ほどじゃない。
- 9月 [語源] 英単語は「語源」を知ると覚えやすい。
- 10月 [連語] コロケーション(連語)を知ろう。

Part 3 英語を使おう (30分)

英作文を書いて(宿題)、クラブで発表、仲間と英語で議論しよう。心配いらない。Google や DeepL が助けてくれる。学習でつまずいたところは顧問に聞こう。

赤門英語クラブ加入にあたってのアドバイス

英語が上達する「コツ」

- 語学の勉強は「質×量」。でも覚えることが多いのでやっぱり「量」。毎日やろう。
- 相手は外国語、理屈(文法)の理解は必須。効率的にやろう。
- 発音を常に意識。英語は日本語よりずっと音(特に母音)の種類が多い。必ず声出し!
- 英語は会話や文章で覚えよう。単語集もいいけど記憶の整理・定着のために使おう。
- 実際に使いながら身に着けよう。翻訳ソフトをどんどん使おう。

この部活を続ける「コツ」

- レッスンをためても全部をやろうとしない。聞かなかった分は放っておいてよろしい。
- 人間には高い忘却能力が備わっている。忘れてなんぼ。あんまり気にしない。
- 記憶には術がある。自分事だと脳に感じさせよう。脳は毎日繰り返し入る情報や実際に自分で体験したことを大事なことだと思い込む。だから毎日やろう。耳と口と手を使って。
- ここは「部活」。顧問がいなくてもみんなで集まって、わいわいがやがややろう。

〔顧問略歴〕 渡 学(わたりまなぶ)。1966年飯田市生まれ。飯田高校、東京大学卒業後、東京での銀行勤務を経て帰郷。現在、飯田病院事務局長。英語資格;英検1級、ケンブリッジ英検CPE。